

# 平成25年度 公共事業再評価

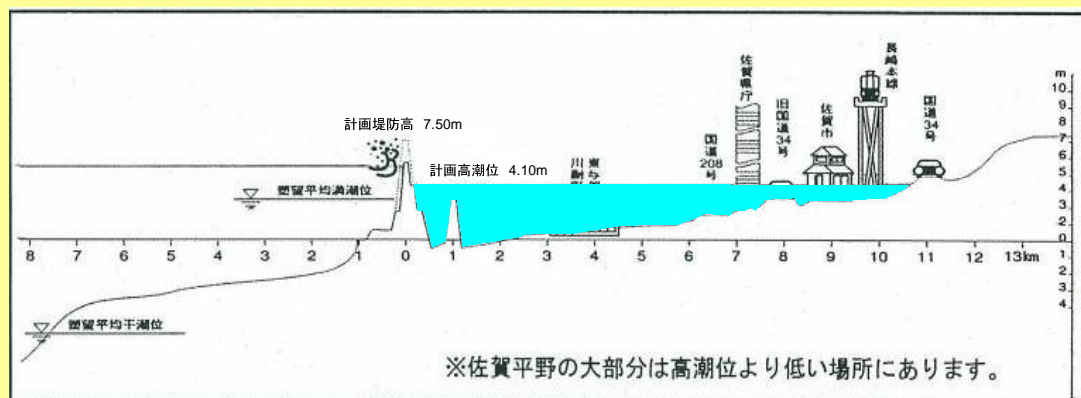
## 県営海岸保全施設整備事業(高潮対策)

### 久保田地区(佐賀市久保田町)

平成25年10月

## 海岸保全施設整備事業とは・・・

「海岸法」に基づき指定した「海岸保全区域」において、海岸堤防等の「海岸保全施設」を整備し、住民の生命・財産を高潮や津波、波浪、浸食から防護することにより、国土の保全と民生の安定を図ることと目的とする事業です。



# 海岸保全施設整備事業の概要

## 海岸の現状

- ・本県は、台風の常襲地帯であり、たびたび高潮災害が発生
- ・有明海沿岸の海岸堤防は、沈下等による老朽化が進んでおり、防護機能が低下

## 事業の実施

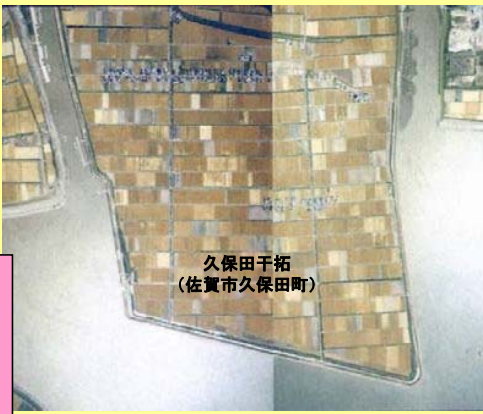
消波工や堤防の嵩上げ等、  
緊急性の高い箇所からの整備

## 事業の効果

高潮、浸水被害の解消

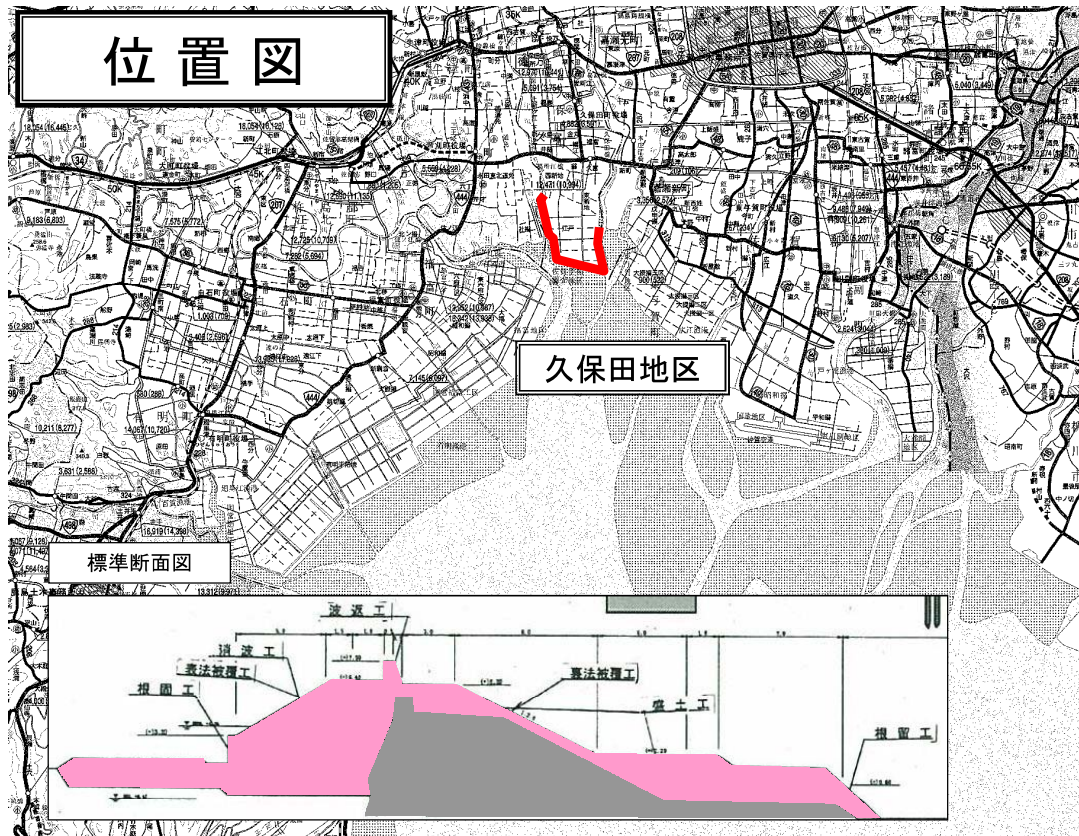
## 現在の取組み

- 直轄海岸保全事業 1地区  
(国土交通省・農林水産省)
- 県営海岸保全事業 10地区



# 海岸保全施設整備事業

## 久保田地区



## 久保田地区の海岸堤防の現状

- ・海岸堤防は、干拓事業(S27~37)により造成
- ・有明海岸の沖積粘土などの極軟弱地盤上に築造  
⇒ 不等沈下による亀裂等が発生
- ・堤防高は、伊勢湾台風クラスを想定し、T.P+7.5m  
(既設5.3m)で設定。



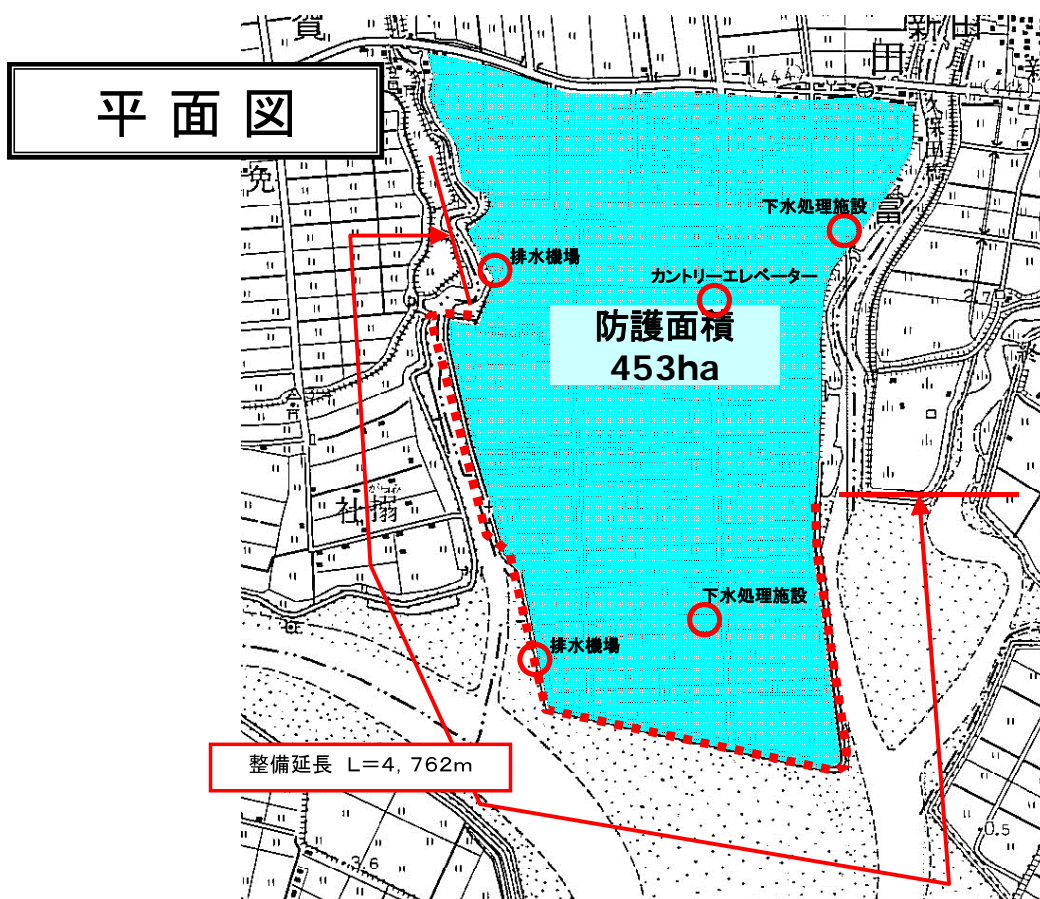
## 過去の台風による被害状況 (昭和60年台風13号)



# 久保田地区 海岸保全施設整備事業 概要

## 【全体計画】

- ・事業着手年度 昭和47年度
- ・完了予定年度 平成34年度
- ・整備延長 4,762m
- ・主要工種 堤防工、消波工、樋門工(1箇所)
- ・防護面積 453ha  
(農用地270ha、宅地18ha、その他165ha)
- ・総事業費 6,994百万円
- ・進捗率 93.7%(平成24年度末 事業費ベース)



## 費用便益比 B/C

総費用額C: 施設整備に要する総費用

総便益額B: 施設整備によってもたらされる総便益額  
(被害防止額)

総費用C(現在価値化): 23,127百万円

総便益B(現在価値化): 44,170百万円

※費用便益比(B/C) =  $44,170 \div 23,127 = 1.91$

### 事業の継続について

事業の  
必要性

- ・地区は、高潮位より標高が低く、来襲する台風の規模やコースによっては、高潮災害や越波による塩害が発生する危険性がきわめて高い。
- ・背後地には、干拓事業で造成された優良農地や下水処理施設、一般の家屋等も存在

事業の実施により

- ・防災上の安全度の向上
- ・高潮被害の解消、防止
- ・地域住民の生命・財産と安全安心の確保

以上のことから、事業の継続が必要です。